

令和4年度

丹沢大山ボランティアネットワーク  
活動報告書

# 目 次

## I 丹沢大山ボランティアネットワーク事業報告

- 1 水質調査
- 2 瓦版の発行

## II 会員団体活動掲示板

神奈川県勤労者山岳連盟  
神奈川県山岳連盟  
神ノ川ヒュッテ管理委員会  
NPO法人 北丹沢山岳センター  
NPO法人 自然塾丹沢ドン会  
NPO法人 丹沢自然保護協会  
蛭ヶ岳山荘委員会  
NPO法人 みろく山の会  
NPO法人 野生動物救護獣医師協会神奈川支部  
町田グlaus山の会  
NPO法人 丹沢自然学校  
NPO法人 野生動物救護の会  
丹沢環境推進会議

## III 世話人会の活動報告

# I 事業報告

1 水質調査

2 瓦版の発行

※ 新型コロナウイルス感染症拡大を巡る社会情勢等を踏まえ、令和4年度は、「講演会」「池の外来種調査と生き物の観察」は実施しませんでした。

令和4年度水質調査結果一覧 <上段:検査項目 中段:単位 下段:水質基準(参考)>

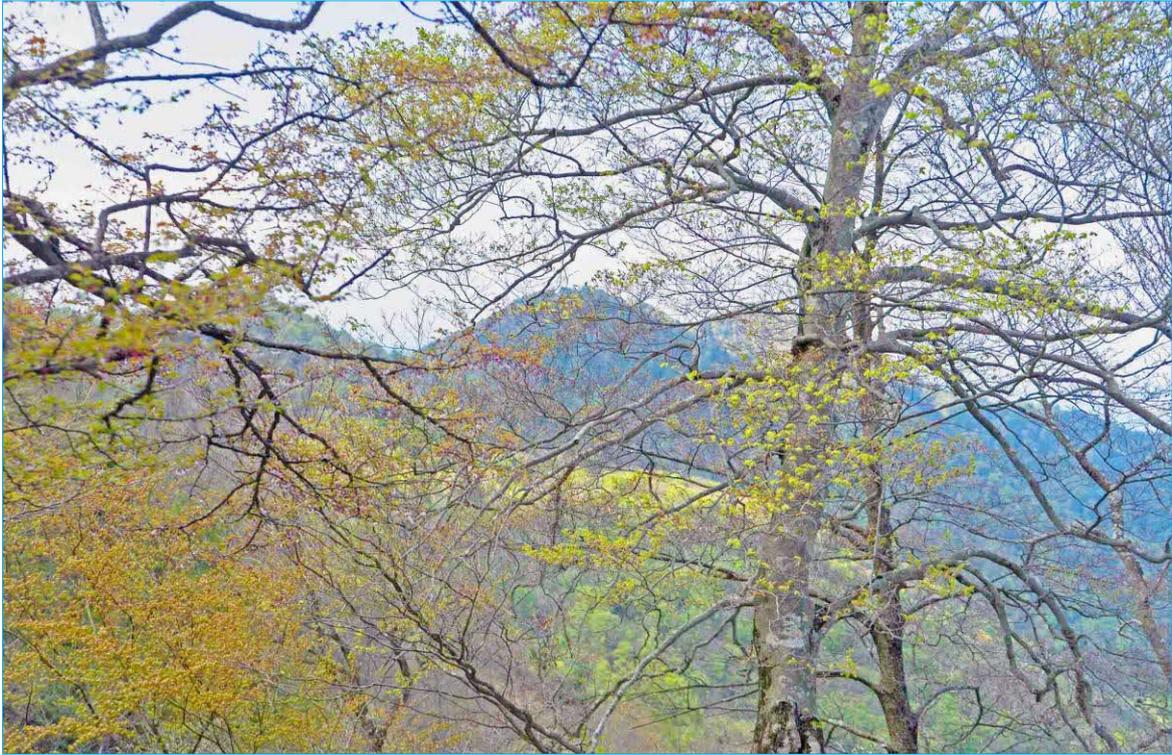
| 調査地点            | 採水日          | 硝酸態窒素及<br>亜硝酸態窒素 |              |               |             |                |             |             |      |      |     |       | 水場周辺の状況   |            |               |               | 気象の状況    |          |         |         |
|-----------------|--------------|------------------|--------------|---------------|-------------|----------------|-------------|-------------|------|------|-----|-------|-----------|------------|---------------|---------------|----------|----------|---------|---------|
|                 |              | 一般細菌             | 大腸菌          | 亜硝酸態窒素        | 亜硝酸態窒素      | 塩化物イオン         | 有機物         | pH値         | 味    | 臭気   | 色度  | 濁度    |           |            |               |               |          |          |         |         |
|                 |              | CFU/ml           | -            | mg/l          | mg/l        | mg/l           | mg/l        | -           | -    | -    | 度   | 度     | ゴミ散乱      | 野外排泄       | トイレ           | 水場種類          | 天候<br>当日 | 天候<br>前日 | 気温<br>℃ | 水温<br>℃ |
| 100CFU/ml<br>以下 | 検出され<br>ないこと | 0.04mg/l<br>以下   | 10mg/l<br>以下 | 200mg/l<br>以下 | 3mg/l<br>以下 | 5.8以上8.6<br>以下 | 異常でない<br>こと | 異常でない<br>こと | 5度以下 | 2度以下 |     |       |           |            |               |               |          |          |         |         |
| 1 半原越付近         | 5月11日        | 0                | 不検出          | 0.004未満       | 0.4         | 2.1            | 0.8         | 7.7         | 正常   | 正常   | 1未満 | 0.5未満 | なし        | なし         | なし            | 湧水            | 晴        | 晴        | 18      | 14      |
| 2 日向林道起点水場      | 5月18日        | -                | -            | -             | -           | -              | -           | -           | -    | -    | -   | -     | -         | -          | -             | -             | -        | -        | -       | -       |
| 3 護摩屋敷跡         | 5月11日        | 0                | 不検出          | 0.004未満       | 0.6         | 1.5            | 0.8         | 7.7         | 正常   | 正常   | 1未満 | 0.5未満 | なし        | なし         | なし            | 湧水            | 晴        | 晴        | 19      | 13      |
| 4 堂平沢           | 5月11日        | 16               | 不検出          | 0.004未満       | 0.1         | 0.9            | 1.1         | 7.7         | 正常   | 正常   | 2   | 0.5未満 | なし        | なし         | なし            | 流水            | 晴        | 晴        | 14      | 12      |
| 5 原小屋平水場        | 5月9日         | 0                | 不検出          | 0.021         | 0.3         | 0.8            | 1.4         | 7.6         | 正常   | 正常   | 1未満 | 0.5未満 | なし        | なし         | なし            | 沢水            | 曇        | 曇時々<br>雨 | 11      | 10      |
| 6 黍穀山避難小屋       | 5月18日        | 6                | 不検出          | 0.004未満       | 0.5         | 1.0            | 0.3         | 7.6         | 正常   | 正常   | 1未満 | 0.5未満 | なし        | なし         | なし            | 沢水            | 晴        | 雨        | 13      | 10      |
| 7 大山 弘法の水場      | 5月15日        | 0                | 不検出          | 0.004未満       | 0.5         | 2.1            | 1.0         | 7.5         | 正常   | 正常   | 1未満 | 0.5未満 | なし        | なし         | なし            | 湧水            | 曇        | 曇        | 16      | 13      |
| 8 春嶽湧水          | 5月15日        | 0                | 不検出          | 0.004未満       | 0.6         | 1.9            | 1.0         | 7.5         | 正常   | 正常   | 1未満 | 0.5未満 | なし        | なし         | なし            | 湧水            | 曇        | 曇        | 18      | 14      |
| 9 葛葉の泉          | 5月9日         | 0                | 不検出          | 0.004未満       | 0.6         | 2.1            | 1.1         | 7.7         | 正常   | 正常   | 1未満 | 0.5未満 | なし        | なし         | あり、約20m<br>下流 | 湧水、構造<br>物あり  | 曇        | 曇        | 14      | 12      |
| 10 竜神の泉         | 5月9日         | 0                | 不検出          | 0.004未満       | 0.8         | 2.0            | 1.0         | 7.7         | 正常   | 正常   | 1未満 | 0.5未満 | なし        | なし         | なし            | 湧水、構造<br>物あり  | 曇        | 曇        | 14      | 12      |
| 11 後沢乗越水場       | 5月28日        | 12               | 検出           | 0.004未満       | 0.4         | 1.1            | 0.4         | 7.5         | -    | 正常   | 1未満 | 0.5未満 | なし        | なし         | なし            | 湧水            | 晴        | 雨        | 17      | 13      |
| 12 二俣の水場        | 5月28日        | 12               | 検出           | 0.004未満       | 0.4         | 1.2            | 0.5         | 7.5         | -    | 正常   | 2   | 0.5未満 | なし        | なし         | なし            | 沢             | 晴        | 雨        | 19      | 14      |
| 13 大倉高原山の家水場    | -            | -                | -            | -             | -           | -              | -           | -           | -    | -    | -   | -     | -         | -          | -             | -             | -        | -        | -       | -       |
| 14 塔ノ岳水場        | 5月29日        | 0                | 不検出          | 0.004未満       | 0.1未満       | 0.8            | 0.3未満       | 7.6         | 正常   | 正常   | 1未満 | 0.5未満 | なし        | なし         | 上方向に<br>尊仏山荘  | 湧水            | 晴        | -        | -       | 10      |
| 15 皆瀬川人遠        | 5月9日         | 190              | 不検出          | 0.004未満       | 0.5         | 2.6            | 1.2         | 7.7         | -    | 正常   | 2   | 0.5未満 | なし        | なし         | なし            | 沢水            | 曇        | 曇        | 21      | 14      |
| 16 西丹沢県民の森      | 5月12日        | -                | -            | -             | -           | -              | -           | -           | -    | -    | -   | -     | -         | -          | -             | -             | -        | -        | -       | -       |
| 17 仲ノ沢法面湧水      | 5月15日        | 0                | 不検出          | 0.004未満       | 0.4         | 1.1            | 0.9         | 7.5         | 正常   | 正常   | 1未満 | 0.5未満 | 落ち葉等      | なし         | なし            | 湧水、法面<br>にパイプ | 曇        | 曇        | 25      | 22      |
| 18 用木沢出合        | 5月27日        | -                | -            | -             | -           | -              | -           | -           | -    | -    | -   | -     | -         | -          | -             | -             | -        | -        | -       | -       |
| 19 一軒屋避難小屋前水場   | 6月5日         | 10               | 検出           | 0.004未満       | 0.2         | 0.9            | 0.5         | 7.5         | -    | 正常   | 1未満 | 0.5未満 | ガラス片<br>等 | あり<br>(シカ) | なし            | 流水            | 晴時々<br>曇 | 曇        | 19      | 12      |
| 20 犬越路ずい道水場     | 5月12日        | 0                | 不検出          | 0.004未満       | 0.2         | 1.0            | 0.7         | 7.5         | 正常   | 正常   | 1未満 | 0.5未満 | なし        | なし         | なし            | 沢水            | 雨        | 晴        | 13      | 10      |
| 21 犬越路 日陰沢      | 5月12日        | 0                | 不検出          | 0.004未満       | 0.3         | 1.1            | 0.7         | 7.5         | 正常   | 正常   | 1未満 | 0.5未満 | なし        | なし         | なし            | 沢水            | 晴        | 晴        | 16      | 11      |
| 22 エビラ沢出合       | 5月12日        | 0                | 不検出          | 0.004未満       | 0.2         | 1.1            | 0.7         | 7.5         | 正常   | 正常   | 1未満 | 0.5未満 | なし        | なし         | なし            | 沢水            | 晴        | 晴        | 20      | 11      |

※大腸菌等が検出された箇所は、味の検査は不可

No2、13、16、18…断水、水道装置故障等のため採水できず

# 丹沢ボラネット瓦版

2022年7月号 No.112



↑写真(R4年5月3日)

丹沢山天王寺尾根の  
ブナ林風景と丹沢  
三峰(みつみね)の風景

左から

太礼ノ頭 (西峰)

(たれいのあたま)

円山木ノ頭(中峰)

(えんざんぎのあたま)

本間ノ頭(東峰)

(ほんまのあたま)

→写真 シカの群れ

秦野市東田原の里地

に現れた人慣れたシカ



# 令和4年度丹沢大山ボランティアネットワーク総会

令和4年度総会は新型コロナウイルス感染拡大を防ぐため、令和2年度、3年度に引き続き書面とメールでの開催となりました。瓦版には、この貴重な書面総会を記録に残すため重要資料等を載せます。

この新型コロナ感染症危機禍における令和4年度のボラネット活動の様子が、県民にも次世代にも伝われば幸いです。

## 1 日時・場所

新型コロナウイルス感染症をめぐる社会情勢を踏まえ、書面にて開催

- ・令和4年4月5日 総会へ向けて会計監査及び臨時世話人会 AM11:00～
- ・令和4年4月13日 各団体に資料送付
- ・令和4年4月23日各議案への賛否回答締め切り
- ・令和4年4月29日各団体に結果報告

## 2 議題

- (1) 令和3年度事業報告・決算報告(資料1.2)
- (2) 令和4年度事業計画・予算(案)(資料3.4)
- (3) 世話人会の改選(資料5)
- (4) 令和4年度会費の扱いについて(資料6)
- (5) 令和3年度 丹沢の緑を育む集い実行委員会報告
- (6) その他



←写真

総会へ向けての臨時世話人会

内 容

- ・丹沢講演会や水質調査等について協議した。
- ・同日にR3年度の監査実施

## 総会資料

資料 1

### 令和3年度事業報告

#### 1 総会

実施日 令和3年4月18日(日)

※ 新型コロナウイルス感染症を巡る社会情勢を踏まえ書面開催

出席者 17団体

内 容 通常総会

#### 2 世話人会

##### (1) 第1回

実施日 令和3年6月2日(水)

方 法 電子文書とメール交換による書面開催

出席者 7名

内 容 ① 年間世話人会日程等計画  
② 丹沢ボラネット瓦版  
③ 次年度以降のボラネット活動に向けての提言  
④ その他

##### (2) 第2回

実施日 令和3年9月1日(水)

方 法 電子文書とメール交換による書面開催

出席者 7人

内 容 ① 外来種調査について  
② 登山環境意識調査について  
③ 水質調査協力団体について  
④ 丹沢ボラネット瓦版(111号)について  
⑤ その他

##### (3) 第3回

実施日 令和3年12月1日(水)

方 法 電子文書とメール交換による書面開催

出席者 7名

内 容 ① 世話人会の改選について  
② 水質調査協力団体について  
③ 令和4年度の行事予定について  
④ 今後のボラネット事業のあり方について  
⑤ ボラネット瓦版のとりまとめについて

##### (4) 第4回

実施日 令和4年3月2日(水)

方 法 電子文書とメール交換による書面開催

内 容 ① 令和4年度丹沢大山ボランティアネットワーク総会に向けて  
② その他

### 3 広報

- (1) 瓦版の発行  
110号(2021年7月号) 111号(2022年2月号)
- (2) 活動報告書の作成  
令和3年3月発行
- (3) ホームページの更新

### 4 活動報告

- (1) 水質調査  
新型コロナウイルス感染症を巡る社会情勢を踏まえ中止
- (2) 講演会  
新型コロナウイルス感染症を巡る社会情勢を踏まえ中止
- (3) 外来種調査・交流会  
新型コロナウイルス感染症を巡る社会情勢を踏まえ中止

### 5 関係会議等への出席

- (1) 丹沢の緑を育む集い実行委員会総会  
日 時 令和3年7月9日(金)  
方 法 書面開催  
内 容 第1号議案 令和2年度事業報告について  
第2号議案 令和2年度決算報告について  
第3号議案 令和3年度事業計画について  
第4号議案 令和3年度予算について  
第5号議案 丹沢の緑を育む集い実行委員会ボランティア団体  
活動助成事業に関する実施要領一部改正について
- (2) 丹沢大山自然再生委員会関係
  - ア 丹沢大山自然再生委員会 第34回幹事会  
開催日 令和3年5月17日(月)  
方 法 書面とオンライン会議  
内 容 ① 第22回丹沢大山自然再生委員会総会の資料について  
② 再生委員会への入会審査状況について  
③ (公財)森林文化協会の月刊誌「グリーン・パワー」からの執筆  
依頼について  
④ その他
  - イ 丹沢大山自然再生委員会 令和3年度総会  
開催日 令和3年6月25日(金)  
方 法 書面とオンライン会議

丹沢大山ボランティアネットワーク  
令和3年度（2021年度）決算報告

令和4年4月1日  
ボラネット会計・黒坂博

## 1. 収入の部

| 項目  | 予算      | 決算      | 予実差      | 備考                 |
|-----|---------|---------|----------|--------------------|
| 会費  | 64,000  | 54,000  | -10,000  | 26団体 未納4団体 作年度分1団体 |
| 助成金 | 330,000 | 0       | -330,000 | 登山者意識調査            |
| 参加費 | 60,000  | 0       | -60,000  | 行事中止のため            |
| 繰越金 | 50,222  | 50,222  | 0        |                    |
| 合計  | 504,222 | 104,222 | -400,000 |                    |

## 2. 支出の部

| 項目            | 予算      | 決算     | 予実差      | 備考                         |
|---------------|---------|--------|----------|----------------------------|
| 水質調査          | 260,000 | 0      | -260,000 | 行事中止                       |
| 登山者意識調査       | 0       | 0      | 0        |                            |
| 夏休み親子自然探検隊    | 0       | 0      | 0        | 行事中止                       |
| 外来種駆除活動       | 70,000  | 0      | -70,000  | 行事中止                       |
| 講演会           | 0       | 0      | 0        | 行事中止                       |
| 世話人会          | 53,000  | 0      | -53,000  | 書面にて                       |
| 丹沢大山自然再生委員会会費 | 10,220  | 10,660 | 440      |                            |
| 予備費           | 47,002  | 6,400  | -40602   | 会計監査交通費(作年度交通費、監査2名、会計、代表) |
| 合計            | 440,222 | 17,060 | -423162  |                            |

## 3. 収支

| 収入総額    | 支出総額   | 残高     |
|---------|--------|--------|
| 104,222 | 17,060 | 87,162 |

令和3年度丹沢大山ボランティアネットワークの会計を監査しました。適正に執行されているものと認めます。

会計監査 遠藤 順一   
 会計監査 森島 真知子 

## 丹沢案内

表丹沢の見落としがちな伝説場所案内  
菩提峠の二ノ塔側（30分）にある。

→写真

日本武尊足跡入り口案内



## 令和4年度事業計画（案）

## 1 総会

実施日 令和4年4月23日（土）

※ 新型コロナウイルス感染症を巡る社会情勢を踏まえ書面開催

内 容 令和3年度事業・決算報告及び令和4年度事業計画・予算案 他

## 2 世話人会

実施日 年4回（6、9、12、3月）

※ 新型コロナウイルス感染症拡大状況に応じ書面開催も検討

場 所 神奈川県自然環境保全センター（ワーキングルーム）

出席者 世話人及び自然環境保全センター自然保護課職員

内 容 事業の企画運営ほか

## 3 活動事業

## (1) 水質調査

実施日 令和4年5月～6月

場 所 丹沢大山地域 水場22箇所

内 容 大腸菌等10項目の水質検査

## (2) 講演会

（調整中）

新型コロナウイルス感染症拡大状況等を踏まえ、実施の可否等について判断

## (3) 外来種調査

実施日 令和4年10月（調整中：候補日10月30日）

場 所 神奈川県自然環境保全センター自然観察園

内 容 池の外来種調査

## (4) その他

夏休み親子自然探検隊（8月頃）の後援

※ 新型コロナウイルス感染症を巡る社会情勢等により、活動事業は中止の可能性があります。

## 4 広報

(1) 瓦版の発行

(2) 活動報告書の作成

(3) ホームページの更新

## 5 関係会議等への出席

(1) 緑を育む集い実行委員会

(2) 丹沢大山自然再生委員会

1 収入の部

| 科 目 | 予算<br>(A) | 前年度予算額<br>(B) | 比 較<br>(A-B) | 備考                                  |
|-----|-----------|---------------|--------------|-------------------------------------|
| 会費  | 0         | 60,000        | ▲ 60,000     | 世話人会の運営、丹沢大山自然再生委員会<br>会費には繰越金を充てる。 |
| 助成金 | 380,000   | 330,000       | 50,000       | 丹沢の緑を育む集い実行委員会<br>水質調査等             |
| 繰越金 | 87,162    | 50,222        | 36,940       |                                     |
| 合計  | 467,162   | 440,222       | 26,940       |                                     |

2 支出の部

| 科 目                   | 予算<br>(A) | 前年度予算額<br>(B) | 比 較<br>(A-B) | 備考                              |
|-----------------------|-----------|---------------|--------------|---------------------------------|
| 水質調査                  | 260,000   | 260,000       | 0            | 交通費補助、採水ビン送料、検定料等               |
| 登山者意識調査               | 0         | 0             | 0            | 次回の登山者意識調査は令和6年度に実施<br>予定（5年ごと） |
| 外来種駆除活動               | 70,000    | 70,000        | 0            | 講師謝礼、資料代、諸器具・消耗品費等              |
| 講演会                   | 50,000    | 50,000        | 0            | 講師謝金等                           |
| 世話人会運営<br>費           | 53,000    | 53,000        | 0            | 交通費補助、通信費等                      |
| 丹沢大山自然<br>再生委員会会<br>費 | 10,660    | 10,220        | 440          | 会費、振込手数料等                       |
| 予備費                   | 23,502    | 47,002        | ▲ 23,500     |                                 |
| 合計                    | 467,162   | 440,222       | ▲ 23,060     |                                 |



丹沢案内

←写真

日本武尊足跡

足跡には日照りの時に水を噴き  
出したたが、今でもいつ見学し  
ても、水が溜まっている。

## 令和4年度会費の扱いについて（案）

## 1 現状

例年、参加団体から徴収した会費は、世話人会の運営及び丹沢大山自然再生委員会会費等に充てているが、令和2年度及び令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、世話人会を書面で実施するとともに、各種事業等のほとんどが中止となり、連絡・調整に係る費用等が発生しなかったことから、大幅な余剰が生じている。

|       | 会費収入     | 世話人会、丹沢大山自然再生委員会会費等支出 | 執行残額    |
|-------|----------|-----------------------|---------|
| 令和2年度 | 52,000円  | 11,210円               | 40,790円 |
| 令和3年度 | 54,000円  | 17,060円               | 36,940円 |
| 合計    | 106,000円 | 28,270円               | 77,730円 |

※ 水質調査、講演会、外来種駆除活動等の各種事業に係る直接的な費用については、例年、丹沢の緑を育む集い実行委員会による助成金を活用

## 2 対応案

令和4年度の世話人会の運営等に係る費用は、令和3年度末の繰越金から支出することとし、令和4年度は会費徴収を行わないこととする。

↓写真 三ノ塔休憩所内の様子,富士山の見える風景 休憩所日誌 三ノ塔



## 令和4年度丹沢大山ボランティアネットワーク総会結果

### 1 日時・場所

新型コロナウイルス感染症をめぐる社会情勢を踏まえ、書面にて開催

- ・令和4年4月13日各団体に資料送付
- ・令和4年4月23日各議案への賛否回答締め切り

### 2 出席者

回答15団体、未回答12団体

### 3 各議案の承認状況

すべての議案について、出席者（回答者）の過半数の賛成により、承認された。

（丹沢大山ボランティアネットワーク会則第7条第3項）

#### 議案1：令和3年度事業報告・決算報告

資料1. 2のとおり承認（賛成14、反対0、回答なし1）

#### 議案2：令和4年度事業計画・予算（案）

資料3. 4のとおり承認（賛成14、反対0、回答なし1）

#### 議案3：世話人の改選

資料5のとおり承認（賛成14、反対0、回答なし1）

#### 議案4：令和4年度会費の扱いについて

資料6のとおり承認（賛成14、反対0、回答名なし1）

### 4 その他（意見等）

- ・できるだけ早くみんなが集えるように出きることで努力します。

## 令和4年度丹沢大山ボランティアネットワーク世話人会

|     | 氏名     | 団体名             | 任期          |
|-----|--------|-----------------|-------------|
| 代表  | 小林 昭五  | NPO法人丹沢自然学校     | 令和4.4～令和6.3 |
| 副代表 | 小野 均   | NPO法人四十八瀬川自然村   | 令和4.4～令和6.3 |
| 副代表 | 山口 寿則  | NPO法人伊勢原森林里山研究会 | 令和3.4～令和5.3 |
| 会計  | 遠藤 順一  | NPO法人野生動物救護の会   | 令和3.4～令和5.3 |
| 監事  | 森島 眞知子 | 町田グlaus山の会      | 令和3.4～令和5.3 |
| 監事  | 栗林 弘樹  | 丹沢ゴミ調査会         | 令和4.4～令和6.3 |



↑写真 世話人会

# 丹沢大山ボラネット加盟団体からの投稿

## 令和3年度の活動紹介と今後の活動予定

NPO 法人野生動物救護の会 遠藤 順一

私が所属している NPO 法人野生動物救護の会は、神奈川県自然環境保全センターの傷病鳥獣保護事業に係るボランティア活動を行う一方で、丹沢・大山の自然環境とそこに生息している野生鳥獣について観察・調査を実施しています。令和3年度は丹沢の緑を育む集い実行委員会からボランティア団体活動助成金をいただき、自動撮影カメラ1台とペーハー計測器1台を購入することができました。

神奈川県自然環境保全センターの野外施設における野生鳥獣の生息調査は、2017年度の中頃から動物の足跡や食痕などを探してスマホで撮影したり地図に記録をつけたりする活動からスタートしました。その後、平成30年度に丹沢の緑を育む集い実行委員会のボランティア団体活動助成金を使い2台の自動撮影カメラを購入することができ、足跡や食痕だけでは判別が難しかった野生鳥獣の種類や頭数（羽数）も調べられるようになりました。

令和3年度は4台の自動撮影カメラを設置して調査を行いました。表1は哺乳類についての令和3年度の調査結果と平成30年度の調査結果をまとめました。

種数は兩年度の間に大きな違いはありませんが、ノウサギのように全く映らなくなった種やタヌキのように撮影回数が減少している種もいます。ハクビシンは撮影回数が大きく増えていて、原因はカメラの台数が2倍になったことだけではないのかもしれませんが。

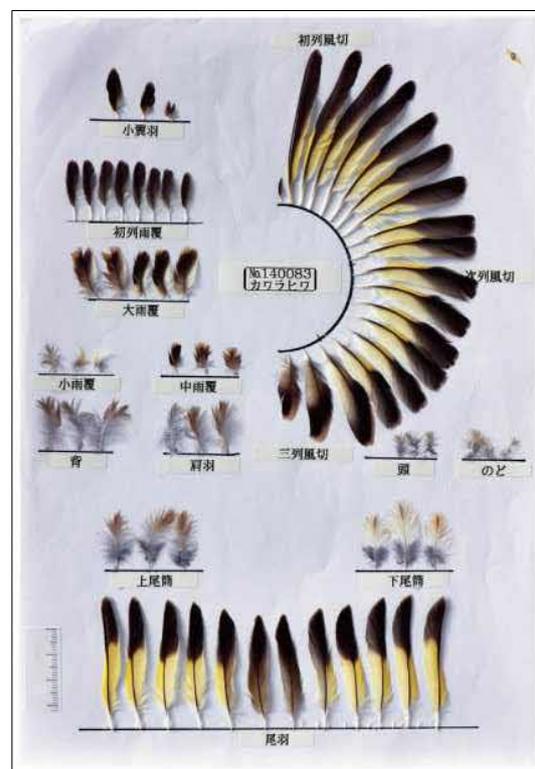
令和4年度は引き続き傷病鳥獣保護のボランティア活動と野生動物の観察・調査に注力したいと思います。また今年度は8月20日に神奈川県自然環境保全センターで行われる自然発見クラブにおいて「野鳥の羽根標本づくり」という講座をやらせていただくことになりました。羽根標本を作りながら傷病野鳥のこともお話をしたいと思いますので興味をお持ちの方は是非ご参加ください。

神奈川県自然環境保全センターのホームページから神奈川電子申請システムによりお申し込みください（8月6日まで）。

表1 撮影回数の比較

| 哺乳類          | 撮影回数       |            |
|--------------|------------|------------|
|              | 平成30年度     | 令和3年度      |
| イヌ           | 1          | 0          |
| ネコ           | 2          | 5          |
| <b>タヌキ</b>   | <b>198</b> | <b>97</b>  |
| <b>ハクビシン</b> | <b>46</b>  | <b>203</b> |
| アナグマ         | 12         | 29         |
| イタチ          | 45         | 72         |
| テン           | 2          | 13         |
| アライグマ        | 11         | 24         |
| イノシシ         | 110        | 132        |
| シカ           | 153        | 136        |
| ニホンザル        | 31         | 21         |
| <b>ノウサギ</b>  | <b>25</b>  | <b>0</b>   |
| ニホンリス        | 14         | 15         |
| ネズミ科         | 132        | 280        |
| 翼手目          | 10         | 1          |

図1 カワラヒワの羽根標本



## 水質調査（採水）の様子のご報告

NPO法人丹沢自然学校 小林 昭五

令和4年度の水質調査無事に終わる。調査日 5月15日（日）

毎年の恒例となっていました水質調査は、昨年、一昨年と新型コロナ禍のため残念ながら実施が出来ませんでした。

今年度は世話人会で協議した結果、なんとか実施することになりました。いろいろと協力をして頂いた関係の皆様ありがとうございます。

→写真

西丹沢県民の森入り口



私ども丹沢自然学校は  
地点 16 西丹沢県民の森

17 仲ノ沢法面湧水  
を担当しました。

実行にあたって  
ボランティア協力者を募り  
採水活動を行いました。

2年間のブランクがあり、  
また雨天の日が多く続いた  
ため採水には困難が伴い  
ました。



↑写真 丹沢県民の森「水道蛇口2栓」故障中

特に仲ノ沢林道、玄倉林道は落石が多く、その上台風や集中豪雨被害  
や地震による林道の崩壊、通行止めが心配されました。

→写真

仲ノ沢林道修理後の様子

豪雨や地震により崩れた斜面が  
修理されたばかりです。

仲ノ沢林道が落石もなく驚くほど  
きれいでした。



水質調査地点 16、17へ行くには  
玄倉林道入り口ゲート～小川谷出合「立間大橋」ゲート  
を通ります。

採水道具を背負い林道を探索しながら歩きました。

- ・玄倉林道入り口ゲート～立間大橋ゲート（徒歩40分）
- ・立間大橋ゲート～西丹沢県民の森（徒歩50分）

合計1時間30分の変化に富んだ魅力的なコースです。



残念だったが 16 西丹沢県民の森 水道は故障中でした。修理をお願いしました。

17 仲ノ沢法面湧水は雨天が続いたので比較的水量が豊富であった。

←写真 仲ノ沢法面湧水調査中

### 玄倉林道ゲート～西丹沢県民の森コース (1 時間 30 分) の見所

- ① 雄大で新鮮な風景  
森の緑、爽やかでダイナミックな溪流、白が映える大きな岩石群
- ② 仲ノ沢林道沿いの湧水や小さな滝
- ③ 仲ノ沢林道沿いに目立つ植物や  
野鳥の鳴き声、  
ヤマツツジ、ハコネウツギ、  
ミツマタ等が目につく。



### 西丹沢県民の森について

大正時代に植林された森なので別名「大正の森」と呼ばれている。かながわの美林50選に選出され、「森林浴の森日本100選」にも選出されている。

↑写真 西丹沢県民の森 ヤマツツジ



県民の皆様  
自然の豊かな西丹沢県民の森の空気を吸い  
明日への元気の源にしてください。

←写真 西丹沢県民の森 ミツバツツジ

丹沢ボラネット瓦版2022年7月号(通巻112号)7月7日発行  
丹沢 大山ボランティアネットワーク世話人会代表 小林 昭五

# 丹沢ボラネット瓦版

2023年2月号 No.113

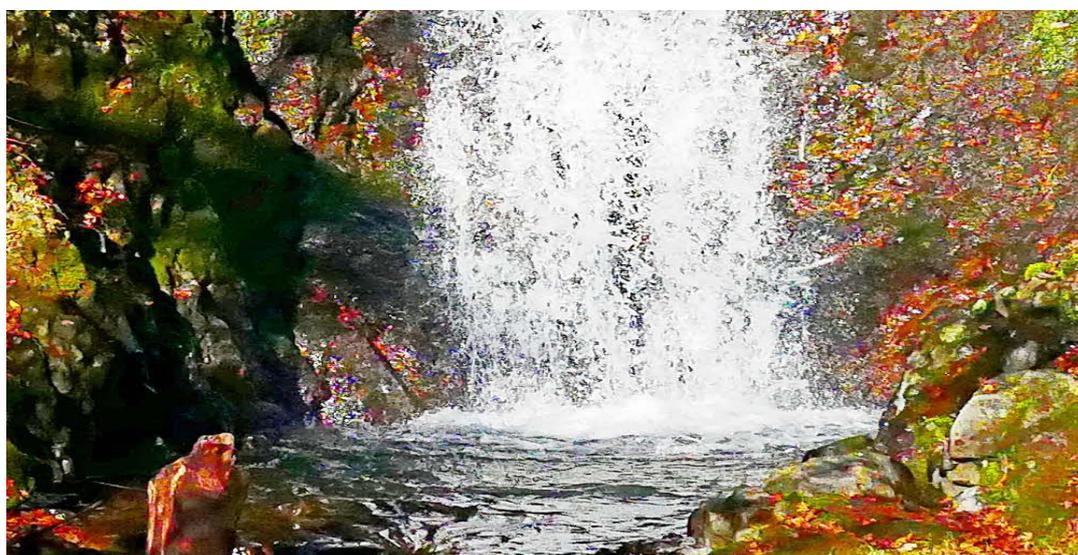


自然環境保全センター自然観察園 Y1 杭の辺り（令和5年1月27日撮影）

## 令和4年度水質調査の報告

報告者 丹沢大山ボランティアネットワーク世話人会

「丹沢大山水質調査」がコロナ禍のため中止されてきましたが令和4年度は丹沢大山ボランティアネットワーク参加団体様のご協力により実施されました。世話人会代表小林様が調査結果をまとめてくださいましたのでご報告させていただきます。



上写真 秦野湧水の源流(髭僧の滝) 蓑毛より柏木林道、春岳沢40分

今回は18カ所の水質調査を行いました。

☆ 大腸菌は3カ所より検出されました。

☆ 一般細菌の基準以上は1カ所より検出されました。

その他に基準値以下だが、5カ所より検出されました。

質問 丹沢で沢水、湧水を飲んで良いですか？

・検出場所……………飲んではいけません。

・未検出場所……その場で飲む事は、お勧めできません。

・検出 未検出場所に関係なく、

必ず「煮沸」などをしてから飲んでください。

「丹沢 大山水質調査」は2004年度頃から実施され始めました。当初は丹沢大山総合調査の一環として行われていました。**途中から丹沢大山ボランティアネットワークが引き継ぎました。**

現在は丹沢大山ボランティアネットワークが主催で「丹沢の緑を育む集い実行委員会」との共催として事業を継続しています。新型コロナ禍でもあり2年間中止をしていたが今年度（令和4年度）5月に再び事業に取り組みました。

調査場所は丹沢訪問者が比較的利用し易く、頻度が高い22カ所を選んで調査をしました。事情により4カ所が調査できなく18カ所になりました。

#### **水質調査協力団体（6団体）**

- ・ NPO法人丹沢自然保護協会
- ・ 神奈川県勤労者山岳連盟
- ・ NPO法人丹沢自然学校
- ・ NPO法人北丹沢山岳センター
- ・ NPO法人四十八瀬川自然村
- ・ NPO法人伊勢原森林里山研究会

**各団体の皆様お忙しい中の取り組み本当にありがとうございました。**

# 1 水質調査の結果と考察

令和4年度水質調査結果一覧 <上段:検査項目 中段:単位 下段:水質基準(参考)>

| 調査地点          | 採水日   | 検査項目   |     |         |       |       |       |     |    |    |     |       | 水場周辺の状況 |        |                 |           | 気象の状況 |      |    |    |
|---------------|-------|--------|-----|---------|-------|-------|-------|-----|----|----|-----|-------|---------|--------|-----------------|-----------|-------|------|----|----|
|               |       | 一般細菌   | 大腸菌 | 亜硫酸塩    | 亜硝酸塩  | 硝酸イオン | 有機物   | pH値 | 味  | 臭気 | 色度  | 濁度    | ゴミ散乱    | 野外排注   | トイレ             | 水場種類      | 天候    | 天候   | 気温 | 水温 |
|               |       | CFU/ml | -   | mg/l    | mg/l  | mg/l  | mg/l  | -   | -  | -  | 度   | 度     | なし      | なし     | なし              | 湧水        | 前日    | 前日   | ℃  | ℃  |
| 1 平塚越付近       | 5月11日 | 0      | 不検出 | 0.004未満 | 0.4   | 2.1   | 0.8   | 7.7 | 正常 | 正常 | 1未満 | 0.5未満 | なし      | なし     | なし              | 湧水        | 晴     | 晴    | 18 | 14 |
| 2 日向林道駐合水場    | 5月18日 | -      | -   | -       | -     | -     | -     | -   | -  | -  | -   | -     | -       | -      | -               | -         | -     | -    | -  | -  |
| 3 榎原運動場       | 5月11日 | 0      | 不検出 | 0.004未満 | 0.6   | 1.5   | 0.8   | 7.7 | 正常 | 正常 | 1未満 | 0.5未満 | なし      | なし     | なし              | 湧水        | 晴     | 晴    | 19 | 13 |
| 4 堂平沢         | 5月11日 | 16     | 不検出 | 0.004未満 | 0.1   | 0.9   | 1.1   | 7.7 | 正常 | 正常 | 2   | 0.5未満 | なし      | なし     | なし              | 湧水        | 晴     | 晴    | 14 | 12 |
| 5 栗小屋平水場      | 5月9日  | 0      | 不検出 | 0.021   | 0.3   | 0.8   | 1.4   | 7.6 | 正常 | 正常 | 1未満 | 0.5未満 | なし      | なし     | なし              | 湧水        | 曇     | 曇時々雨 | 11 | 10 |
| 6 湯殿山遊歩小屋     | 5月18日 | 6      | 不検出 | 0.004未満 | 0.5   | 1.0   | 0.3   | 7.6 | 正常 | 正常 | 1未満 | 0.5未満 | なし      | なし     | なし              | 湧水        | 晴     | 雨    | 13 | 10 |
| 7 大山 弘法の水場    | 5月15日 | 0      | 不検出 | 0.004未満 | 0.5   | 2.1   | 1.0   | 7.5 | 正常 | 正常 | 1未満 | 0.5未満 | なし      | なし     | なし              | 湧水        | 曇     | 曇    | 16 | 13 |
| 8 香取湧水        | 5月15日 | 0      | 不検出 | 0.004未満 | 0.6   | 1.9   | 1.0   | 7.5 | 正常 | 正常 | 1未満 | 0.5未満 | なし      | なし     | なし              | 湧水        | 曇     | 曇    | 18 | 14 |
| 9 萬葉の泉        | 5月9日  | 0      | 不検出 | 0.004未満 | 0.6   | 2.1   | 1.1   | 7.7 | 正常 | 正常 | 1未満 | 0.5未満 | なし      | なし     | あり、K2O以下水、揮発物あり | 湧水        | 曇     | 曇    | 14 | 12 |
| 10 竜神の泉       | 5月9日  | 0      | 不検出 | 0.004未満 | 0.8   | 2.0   | 1.0   | 7.7 | 正常 | 正常 | 1未満 | 0.5未満 | なし      | なし     | なし              | 湧水、揮発物あり  | 曇     | 曇    | 14 | 12 |
| 11 後沢乗越水場     | 5月28日 | 12     | 検出  | 0.004未満 | 0.4   | 1.1   | 0.4   | 7.5 | -  | 正常 | 1未満 | 0.5未満 | なし      | なし     | なし              | 湧水        | 晴     | 雨    | 17 | 13 |
| 12 二俣の水場      | 5月28日 | 12     | 検出  | 0.004未満 | 0.4   | 1.2   | 0.5   | 7.5 | -  | 正常 | 2   | 0.5未満 | なし      | なし     | なし              | 湧水        | 晴     | 雨    | 19 | 14 |
| 13 大倉高尾山の湧水場  | -     | -      | -   | -       | -     | -     | -     | -   | -  | -  | -   | -     | -       | -      | -               | -         | -     | -    | -  |    |
| 14 塔ノ岳水場      | 5月29日 | 0      | 不検出 | 0.004未満 | 0.1未満 | 0.8   | 0.3未満 | 7.6 | 正常 | 正常 | 1未満 | 0.5未満 | なし      | なし     | 上方内に喜仏山荘        | 湧水        | 晴     | -    | -  | 10 |
| 15 菅瀬川入道      | 5月9日  | 190    | 不検出 | 0.004未満 | 0.5   | 2.6   | 1.2   | 7.7 | -  | 正常 | 2   | 0.5未満 | なし      | なし     | なし              | 湧水        | 曇     | 曇    | 21 | 14 |
| 16 西丹沢農家の森    | 5月12日 | -      | -   | -       | -     | -     | -     | -   | -  | -  | -   | -     | -       | -      | -               | -         | -     | -    | -  |    |
| 17 神ノ沢湧水      | 5月15日 | 0      | 不検出 | 0.004未満 | 0.4   | 1.1   | 0.9   | 7.5 | 正常 | 正常 | 1未満 | 0.5未満 | 落ち葉等    | なし     | なし              | 湧水、法蓮にパイプ | 曇     | 曇    | 25 | 22 |
| 18 用木沢出合      | 5月27日 | -      | -   | -       | -     | -     | -     | -   | -  | -  | -   | -     | -       | -      | -               | -         | -     | -    | -  |    |
| 19 一軒屋遊歩小屋前水場 | 4月5日  | 10     | 検出  | 0.004未満 | 0.2   | 0.9   | 0.5   | 7.5 | -  | 正常 | 1未満 | 0.5未満 | ガラス片等   | あり(シカ) | なし              | 湧水        | 曇時々曇  | 曇    | 19 | 12 |
| 20 大蔵路ずい道水場   | 5月12日 | 0      | 不検出 | 0.004未満 | 0.2   | 1.0   | 0.7   | 7.5 | 正常 | 正常 | 1未満 | 0.5未満 | なし      | なし     | なし              | 湧水        | 雨     | 晴    | 13 | 10 |
| 21 式部路 日勝沢    | 5月12日 | 0      | 不検出 | 0.004未満 | 0.3   | 1.1   | 0.7   | 7.5 | 正常 | 正常 | 1未満 | 0.5未満 | なし      | なし     | なし              | 湧水        | 晴     | 晴    | 16 | 11 |
| 22 エドワ沢出合     | 5月12日 | 0      | 不検出 | 0.004未満 | 0.2   | 1.1   | 0.7   | 7.5 | 正常 | 正常 | 1未満 | 0.5未満 | なし      | なし     | なし              | 湧水        | 晴     | 晴    | 20 | 11 |

※大腸菌等が検出された箇所は、味の検査は不可

No.2、13、16、19-都水、水道装置故障等のため採水できず

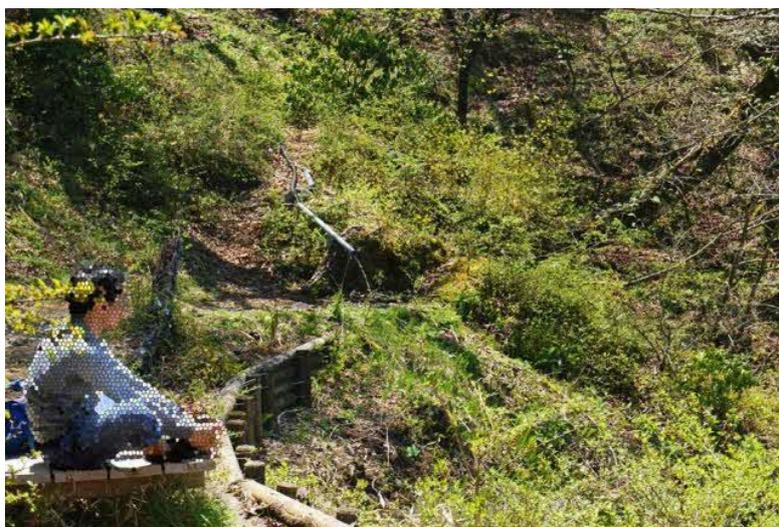
調査項目 結果一覧表にあるように10項目にわたり調査をしました。その中で今回、検出されている**重要な一般細菌や大腸菌**について考えてみましょう。最初に検出基準などについて説明します。

(1) 一般細菌について。(2013年度より調査資料あります)

- ・基準は100 CFU/mlです。CFUは増殖したコロニー(集落)の数
- ・細菌に汚染された水ほど、数値が高くなります。すなわち培養すると、たくさんのコロニーが作られ増殖が盛んに行われます。

(2) 大腸菌について

- ・基準は検出されないことです。
- ・沢水等が野生動物の糞尿や土壌生物などで、汚染されているときに検出されます。



上写真 調査地点14 塔ノ岳山頂西側 不動の清水



↑写真 調査地点3 ヤビツ峠北側 護摩屋敷の水

今回の調査では、大腸菌が3カ所、「11 後沢乗越水場」、「12 二俣の水場」、「19 一軒屋避難小屋水場」から検出されました。一般細菌は、「15 皆瀬川人遠(190CFU/ml)」から検出されています。基準以下だがその他検出された箇所は5カ所ありました。一般細菌が含まれている水を持って帰り、常温にある程度の時間を置いたりすると、細菌が増殖します。もちろん冷蔵庫に入れて置いても、長時間たてば、ゆっくりだが増殖をします。油断が出来ません。

**今回の調査の特徴は新型コロナ禍以前より湧水がきれいになっています。**

令和元年度、平成30年度、平成29年度と比べ調査と比較して見ました。大腸菌検出箇所は減ってきました。

H29年度7カ所→H30年度5カ所→R元年5カ所→今回3カ所

**一般細菌検出箇所(基準値以上)は**

H29年度3カ所→H30年度0カ所→R元年2カ所→今回1カ所

**あまり規則的変化は見られないが基準値以下まで調べると減っています。**

**一般細菌と大腸菌の検出は有意な関係があります。大腸菌が検出された水場から常に一般細菌も検出されることが多いです。**

**以上報告をします。**

## 丹沢大山ボラネット加盟団体からの投稿

神奈川県山岳連盟さまから原稿を投稿していただきました。山でのフィールド活動や自然環境保全センターで開催された研修会の様子などを紹介して下さいました。

### 神奈川県山岳連盟・自然保護委員会

フィールド活動と研修会を紹介します

#### ◆〈県民協働型登山道維持管理補修協定〉

登山道・ボランティア活動（H30年12月～）

神奈川県との委託契約を締結。大山・イタツミ尾根、岳の台全線の補修を毎月実施中。春夏秋冬、時節の作業をしている。自然の豪雨や、登山者が増えた時など、登山道補修の作業をしている。岳の台、菩提峠からの登山道・階段修復作業は、人員、時間を要して、力を合わせて結集。

SC丹沢秦野（トレランチーム）も参戦。個人会員、山岳会員らと荷揚げや、修繕を行っている。



体験募集中!!

◆『環境登山』 【春】・環境登山パート1 【秋】・環境登山パート2

春は、表尾根・二の塔の成長した樹木のネットを外す作業。秋は、環境登山、10年来の作業で初めての試み。もみ、ニシキウツギ、ウリハダ楓の混植をした。募集参加者は、親子参加もあった。春と秋、日本山岳・スポーツクライミング協会(JMSCA)自然保護委員会から、研修参加。植樹地は、表尾根・三の塔の植生保護柵内外、斜面に植えた。With コロナ登山ができた。

『植生保護柵』って何？ 水源の森林づくり

[植生保護柵 - 神奈川県ホームページ \(pref.kanagawa.jp\)](http://pref.kanagawa.jp)

[環境登山パート2無事終了しました - 神奈川県山岳連盟 ホームページ \(kanagawa-gakuren.gr.jp\)](http://kanagawa-gakuren.gr.jp)



\* \* YouTube やまなみちゃんのレポート 娘と登山ヤマレコ記録あります！ \* \*

◆『山の自然セミナー』（2月26日）

山の自然セミナーは、県立山岳スポーツセンター及び丹沢山塊で1泊2日で開催。コロナ禍で机上講習のみを行った。講師による自然保護活動についての講義。参加者と登山道整備活動についての分かち合い。 神奈川県の委託事業。



講師：神奈川県環境保全センター 研究企画部 谷脇 徹様

内容：「丹沢のナラ枯れについて そのメカニズムと推移、現状、防除法」

◆『身近な水環境全国一斉調査』

世界環境デー・水環境調査（6月5日）

2012年から地域の山岳会の活動を継承し、神奈川県西部地区20地点の河川にて調査。今年度は、相模川水系の中津川、荻野川、小鮎川、玉川から、5か所に選定。調査を行った。地元厚木の山岳会と、岳連のボランティア募集チームで、この活動の再開ができた。里地や、河川上流を歩き、さわやかな季節のウォーキングを楽しんだ。

◆丹沢大山クリーンピア21活動 今後は、是非、再開したいです!!

◆広沢寺岩場清掃集会・協力



連盟は登山が楽しく安全であるための活動とともに、  
「自然を尊ぶ心、ローインパクト登山」を唱え丹沢をフィールドに  
山の環境保全活動に取り組んでいます。

仲間を募っています。一緒に活動しましょう!!

**NPO 法人 野生動物救護の会さまが最近の活動状況を報告して下さいました。**

## NPO 法人 野生動物救護の会の活動報告

野生動物救護の会事務局

令和4年度に私たち野生動物救護の会のメンバーが参加した神奈川県内のイベントや、自然環境と野生動物保護に関する普及啓発活動について紹介します。

### 🦋 自然発見クラブ「野鳥の羽根標本づくり」講座

8月20日に神奈川県自然環境保全センターからの依頼で羽根標本づくりの講座を開きました。参加者は、子ども3名と大人5名でした。今回はセンターからこの講座のために提供してもらったムクドリ羽根の羽根標本をつくってもらいました。

参加者は簡単な羽根の並べ方の説明を聞いたあと、ビニール袋から羽根を取り出して台紙に並べて、木工用ボンドで貼り付けていきました。大人も子供もなかなか難しい作業でしたが、全員最後まで並べることができました。最後に全員がつくった標本をテーブルに並べて比較しながら鑑賞しました。羽根の色や模様の違いを見比べて、このムクドリは成鳥か幼鳥かなど意見を交わしました。



### 🦋 動物フェスティバル神奈川 2022 in よこすか・みうら

コロナ禍で中止になることが多かったのですが、10月23日、久しぶりの動物フェスティバルのイベント開催となりました。会場は横須賀港に面したヴェルニー公園、すぐ目の前に米軍基地があり潜水艦や軍艦などが停泊、朝の8時にはアメリカと日本の国歌が聞こえ、非日常の風景の中でのイベントでした。

ブースの入り口あたりに海ごみ関係のパネルを展示するとメディアなどで最近ではSDGS やマイクロプラスチックという言葉をよく耳にする為か、興味を示してくれる

方も多くなったようです。家族で立ち寄る方も多くいました。お子さんと一緒にパネルを見ながら話をする姿も。私たちが捨てたゴミが鳥獣たちをどのような姿にしまうのか、写真を見つめるお子さんの真剣な眼差しが印象的でした。



#### 🦋 はだのエコスクール「山辺保育園」「堀川小学校」

山辺保育園（10月14日）と堀川小学校（12月16日）で秦野市から依頼されてエコスクールを開催しました。コロナ禍の影響などもありエコスクールの開催は久しぶりで担当スタッフも緊張気味でした。

山辺保育園の保育園児さんたちとは、野生動物のなかま当てクイズやごみごみマンから動物を助ける劇をやったり、エデュケーションアニマルたちとふれ合いをしたりして、野生動物を身近に感じてもらいました。

堀川小学校の4年生の皆さんには、日本の野生動物と人はどんなふうにかかわりあいをもったら良いか考えてもらいました。神奈川県に生息している野生動物の動画を観たり傷病鳥獣の保護活動の話などを聞いたりして、人と野生動物がうまく共存していくにはどうしたら良いのか考えてもらうことができました。



NPO 法人 野生動物救護の会は「野生動物と人のより良い共存」を目的にさまざまな活動を行っています。一緒に活動してみたいという方は HP 等から連絡ください。お待ちしております！



自然環境保全センター野外施設の様子（令和5年1月27日）

丹沢ボラネット瓦版2023年2月号（通巻113号）2月9日発行  
丹沢 大山ボランティアネットワーク世話人会代表 小林 昭五

## Ⅱ 会員団体活動掲示板

|      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 団体名称 | 神奈川県勤労者山岳連盟                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
|      | <p>神奈川県勤労者山岳連盟は国民の登山要求の高まりの中で、「安く、楽しく、安全に」を合言葉に 1968 年に結成し、半世紀を越えた。登山が自然をフィールドとするスポーツである以上、常に自然との共存共生や遭難事故防止の課題を伴っている。私たちは自らの登山技術や知識を高め、仲間を迎え入れ、登山活動の一層の充実と発展を図る。また、自然保護委員会を設立し、丹沢をはじめとする自然保護活動にも力を尽くしてきている。</p> <p>【設立年月日】 1968 年</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 団体情報 | <p>【代表者】 渡辺 三男</p> <p>【会員数】 535 名</p> <p>【ホームページ】 <a href="http://www.k-rouzan.net/">http://www.k-rouzan.net/</a></p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 活動内容 | <p>2022年活動報告</p> <p>●「第43回丹沢クリーンハイク」5月29日</p> <p>コロナ禍で、2年間の中止を経て、丹沢クリーンハイクは実施された。</p> <p>5月28日、水質調査、29日クリーンハイクを実施。</p> <p>参加会 11 団体。参加人数 126 名。ゴミは少なくなったとはいえ 85.45 kg回収。</p> <p>クリーンハイクの小旗をつけて清掃する姿に、登山者の関心を呼んだ。</p> <p>●活動の幅を広げる。</p> <p>コロナ禍でも活動できる場を模索する。①植樹活動に参加。②丹沢の山小屋に泊ろう企画。③身近な自然、里山歩きと自然観察などの取組を進めた。</p> <p>●東日本大震災の被災地支援活動</p> <p>2011年9月から毎年実施し、12年間活動を継続。</p> <p>当初のがれき撤去などのハードな支援活動から、登山者らしい植樹などの活動に移行している。2022年11月は被災地宮城県石巻で、現地の勤労者山岳連盟が実施する「宮城県石巻市民植樹」に参加した。また、被災地の12年の変化を現地の方々の案内で学んでいる。持続していきたい活動である。</p> <p>また、原発事故の福島にも出向いて、現地視察を続けている。</p> |
| 連絡先  | <p>【担当者】 磯部 津輝子 (090-6104-4514)</p> <p>【住所】 〒221-0045 横浜市神奈川区神奈川 2-14-16 トーリックビル 3階</p> <p>【電話】 045-534-5553 (新日本スポーツ連盟神奈川県連盟取次)</p> <p>【FAX】 045-534-5554</p> <p>【メール】 <a href="http://www.k-rouzan.net/">http://www.k-rouzan.net/</a></p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |

|      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |                               |
|------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------|
| 団体名称 | 神奈川県山岳連盟                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                               |
| 設立目的 | 正しい登山、スポーツクライミング及び山岳スポーツを指導普及してその健全な発達を図り、あわせて会員相互の親睦、交流と自然愛護の精神を高揚することを目的とする。<br>【設立年月日】 1954年                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |                               |
| 団体情報 | 【代表者】 水島 彰治<br>【会員数】 1123名<br>【ホームページ】 <a href="https://www.kanagawa-gakuren.gr.jp/">https://www.kanagawa-gakuren.gr.jp/</a>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |                               |
| 活動内容 | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 登山、スポーツクライミング及び山岳スポーツにおける道徳の普及振興</li> <li>2. 登山、スポーツクライミング及び山岳スポーツにおける技術の向上に関する企画及び指導</li> <li>3. 登山、スポーツクライミング及び山岳スポーツにおける指導者の養成</li> <li>4. 登山、及び山岳スポーツにおける遭難の予防とその対策</li> <li>5. 自然保護活動の推進</li> <li>6. 国民体育大会山岳部門及び登山、スポーツクライミング及び山岳スポーツにおける諸大会への企画・運営・参加</li> <li>7. 海外登山に関する研究と指導</li> <li>8. 登山研修等の委託事業の実施</li> <li>9. 機関紙、その他必要な出版物の刊行</li> <li>10. 神奈川の山に関する山岳文化の研究</li> <li>11. その他、目的を達成するために必要な事業</li> </ol> |                               |
| 連絡先  | 【担当者】                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 芹沢 尚敬                         |
|      | 【住所】                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 〒252-0804 藤沢市湘南台1-39-10       |
|      | 【電話】                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |                               |
|      | 【FAX】                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |                               |
|      | 【メール】                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | shizen@kanagawa-gakuren.gr.jp |

## 1. 委員会構成概要

自然保護委員会関係の構成概要は次表の通り。

| 構成名称          | 構成員数人) |
|---------------|--------|
| 自然保護委員会       | 7      |
| 自然保護指導員       | 40     |
| 環境省自然公園指導員    | 34     |
| 登山道補修活動ボランティア | 15     |

## 2. 活動概要

## 1) クリーン活動

## ◆丹沢大山クリーンピア 21 活動

(各山岳協会・自然保護指導員・自然公園指導員が連携 通年ゴミ持ち帰り運動に参加。) 3月の広沢寺の岩場清掃集会(広沢寺の岩場を守る会)への参加協力。

## 2) 自然再生活動

## ◆登山道補修ボランティア (H30年12月～)

神奈川県と新たに「県民協働型登山道補修協定」をR4～R9年間の委託契約を締結し、丹沢大山国立公園内の登山道2カ所(ヤビツ峠・大山線、ヤビツ峠・菩提峠線)の補修を毎月実施中。



## ◆環境登山 (パート1 ; 6月18日、パート2 ; 10月22日他モニタリング)

丹沢二ノ塔、三ノ塔周辺にて、植樹、植生保護活動を年数回行っている。春秋には環境登山として、一般の参加も募り行った。春のパート1は、二ノ塔周辺の以前の植樹の保護ネット外しを、秋のパート2は三ノ塔周辺での植樹活動(樅、ウツギ、楓)を行った。

## 3) 教育・研鑽活動

## ◆山の自然セミナー (2月26日)

山の自然セミナーを県立山岳スポーツセンターにて1日で開催した。講師による自然保護活動についての講義。今年度は“神奈川県における近年の花粉症対策”。このセミナーは神奈川県の委託事業として実施。

## 4) 調査活動

## ◆水環境調査 (6月5日)

世界環境デー(6月第一日曜)の前後に全国的に行われる身近な水環境全一斉調査に参加。2012年から地域の山岳会の活動を継承し、神奈川県西部地区5地点の河川にて調査を行っていた。

## 5) 対外協力・啓発活動

- ◆丹沢大山自然環境再生委員会
- ◆丹沢大山ボランティアネットワーク
- ◆丹沢大山クリーンピア 21 実行委員会 ボランティア活動

## 6) JMCA 活動への参加

- 1) 自然保護常任委員の推薦派遣1名(伊藤篤子)
- 2) 開催事業への参加

## 7) 課題

- 1) 関係(官庁・民間地主)との調整(土地使用許可や委託契約・協議書の締結)など事務作業への対応

|      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |  |
|------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| 団体名称 | 神ノ川ヒュッテ管理委員会                                                                                                                                                                                                                                                                                           |  |
| 設立目的 | <p>山岳愛好者を中心とする一般公衆に対して、北丹沢地域の山岳活動に関する事業を行い、もって環境保護・スポーツ振興・災害救助に寄与することを目的とする。</p> <p>自然保護活動（広河原植林事業、東海自然歩道監視、整備等）の基地及び山岳スポーツ（トレイルレース）の基地として活動している。</p> <p>【設立年月日】 1993年 4月 1日</p>                                                                                                                       |  |
| 団体情報 | <p>【代表者】 杉本 憲昭</p> <p>【会員数】 50名</p> <p>【ホームページ】 <a href="http://kitatan.com/kantop">http://kitatan.com/kantop</a></p>                                                                                                                                                                                  |  |
| 活動内容 | <p>神ノ川ヒュッテを基地として各登山道の整備のサポート等ボランティア活動を続けてきましたが令和元年10月12日台風19号により神ノ川林道災害により通行止めが発生し、神ノ川ヒュッテより犬越路に至る東海道自然歩道コースは復旧工事が進行中、神ノ川ヒュッテより林道で広河原までも今後復旧工事が予定されております。令和4年は例年春に行う山開きを変更し、8月11日（祝）午前10時より折花神社に於て開催し、同時に境内清掃等のボランティア活動を実施しました。</p> <p>活動場所 北丹沢山城（特に神の川、広河原、鐘撞山を中心とした地域）</p> <p>神の川ヒュッテ友の会会長 加藤 博恵</p> |  |
| 連絡先  | 【担当者】 杉本 憲昭                                                                                                                                                                                                                                                                                            |  |
|      | 【住所】 相模原市緑区小淵1545-1                                                                                                                                                                                                                                                                                    |  |
|      | 【電話】 042-687-4011                                                                                                                                                                                                                                                                                      |  |
|      | 【FAX】 042-687-3980                                                                                                                                                                                                                                                                                     |  |
|      | 【メール】 kitatanzawa@kib.biglobe.ne.jp                                                                                                                                                                                                                                                                    |  |

|                         |                                                                                                                                                                                 |  |
|-------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| <p>団体名称</p> <p>設立目的</p> | <p>NPO法人北丹沢山岳センター</p> <p>藤野町牧野財産管理会の委託を受け、健全なヒュッテの経営を行う。<br/>山岳愛好者を中心とする一般公衆に対して、北丹沢地域の山岳活動に関する事業を行い、もって環境保護・スポーツ振興・災害救助に寄与することを目的とする。</p> <p>【設立年月日】 2003年 4月 11日</p>          |  |
| <p>団体情報</p>             | <p>【代表者】 杉本 憲昭</p> <p>【会員数】 運営委員会20名 6団体100名</p> <p>【ホームページ】 <a href="http://kitatan.com/">http://kitatan.com/</a></p>                                                          |  |
| <p>活動内容</p>             | <p>2022</p> <p>8月11日 北丹沢神の川流域山開き・折花姫神社での本祭行事</p> <p>8月21日 陣馬山トレイルレースへの協力・陣馬山清掃活動</p> <p>11月13日 陣馬山トレイルレースへの協力・陣馬山清掃活動</p> <p>活動場所 北丹沢山城、陣馬山城<br/>(特に神の川、広河原、蛭ヶ岳、姫次を中心とした地域)</p> |  |
| <p>連絡先</p>              | <p>【担当者】 杉本 憲昭</p>                                                                                                                                                              |  |
|                         | <p>【住所】 相模原市緑区小淵1545-1</p>                                                                                                                                                      |  |
|                         | <p>【電話】 042-687-4011</p>                                                                                                                                                        |  |
|                         | <p>【FAX】 042-687-3980</p>                                                                                                                                                       |  |
|                         | <p>【メール】 kitatanzawa@kib.biglobe.ne.jp</p>                                                                                                                                      |  |

|      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 団体名称 | NPO法人自然塾丹沢ドン会                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 設立目的 | <p>丹沢及び山麓の豊かな自然、風土、文化の変容に対して、「登山道等の補修」「伝統風景の保全」「風土が育んだ文化、伝統、芸術の保全」等の事業を、山麓に暮らす人たちとともにを行い、もって健全な社会資産の形成、公益の増進に寄与することを目的とする。【設立年月日】1992年3月（NPO法人認証 2001年9月11日）</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 団体情報 | <p>【代表者】片桐 務 【会員数】130家族<br/> 【ホームページ】<a href="http://www.donkai.com/">http://www.donkai.com/</a></p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 活動内容 | <p><b>丹沢自然塾</b> 里地・里山は、かつて人の手が入り、活用・管理されて風景を保ち、生物の多様性も維持できていました。しかし、エネルギー革命・高度経済成長・人びとのライフスタイルの変化とともに、価値を見出すことができなくなった里地・里山では、人の手が入らなくなり、自然の循環が途絶え、荒廃の一途をたどっています。丹沢ドン会では、毎年参加者を募集する「丹沢自然塾」の開催により、農家に代わって丹沢の麓と都市を結び、人海戦術で棚田の復元活動に取り組み、田んぼで米づくり、畑でそば・麦、野菜など安全安心な食べものづくりを行っています。自然に癒されながら、仲間づくりをする参加者は、秦野市名古木の棚田や羽根の里山で、それぞれの居場所を見出し、安全安心な食べものづくりを通して「食」の大切さを考え、小さな地域経済を起こしています。さらに、人間の都合を少し控えた活動を継続しながら、生物の多様性の実現を図っています。また、生物の多様性を支えているのは、活動の担い手である人間の多様性であることを実感しながら、身近な自然である里地・里山を復元・保全して伝統的な農村風景を再生し、次の世代へ伝える活動を継続しています。</p> <p><b>ドン会 25年、名古木の自然調査</b> 設立25周年を記念して、保全生態学の泰斗・東京大学名誉教授の鷺谷いづみさん、名古木の水生生物の調査を16年にわたり継続している東海大学自然環境課程教授の北野忠さんを迎えて、生物多様性緑陰フォーラム in 名古木「さとやまと生物多様性のいま」を2016年10月に名古木で開催しました。2017年4月から3か年にわたり実施した秦野市名古木の自然調査は、2019年8月に最終報告が整いました。東海大学人間環境学科自然環境課程の北野忠・藤吉正明両研究室と、慶應義塾大学一ノ瀬友博研究室の調査により、植物252種、動物（クモなどを除く）586種、合計838種の生き物が確認されました。丹沢ドン会のフィールドとその周辺という限られたエリアにもかかわらず、これほど多数の生き物が生息する名古木の自然の豊かさを実感する成果です。同時に、この地域で20年余にわたり丹沢ドン会が取り組んできた棚田の復元活動と、無農薬・有機の米づくりを始めとした食べものづくりが果たしてきた役割の大きさを再確認。里地・里山に人の手が入ることで豊かな自然が甦ったのです。</p> <p>名古木の自然調査の成果は、『丹沢山ろく名古木 棚田の生き物図鑑』（夢工房）として、2021年9月に刊行しました。図鑑は、子どもたちや広く市民に身近な自然の大切さを知るテキストとして、あるいは自然観察ハンドブックとして活用してもらうために、秦野市内の小・中・高の全校を含む、市内の公共施設50か所に各2冊、合計100冊を献本しました。</p> |

**ドン会 30 年、「つなぐ棚田遺産」選定** 1999 年に選定された「棚田百選」全国 134 地区は、認定から 20 年以上を経過して、担い手の減少や農家の高齢化により従来のような保全活動が難しくなり棚田の荒廃の危機に直面。そこで、2022 年 3 月、農林水産省では、棚田地域の振興に関する取り組みを積極的に評価し、地域の活性化や棚田の有する多面的な機能に対する国民の理解と協力を得ることを目的として、優良な棚田を「つなぐ棚田遺産」として認定しました。全国で 271 か所、県内で唯一認定された「名古屋の棚田群」は、NPO 法人自然塾丹沢ドン会と地域の農業者の連携のもと、棚田の維持や「丹沢自然塾」による農業体験、自然体験など、都市住民等との交流事業を通じて、生物多様性に富んだ農村の原風景を次世代へつなぐ活動を実施しています。秦野市の市民の日に選定記念「名古屋・棚田米」を 1 袋 300 g、応援金 300 円で頒布。栗原米店・カフェ「いがらし」においても好評頒布しました。

これまでのドン会 30 年の活動は、秦野市「広報はだの」6 月 15 日号に特集「この景色 未来への贈り物」、一般財団法人日本緑化センター情報紙「グリーンエージ」2022 年 8・9 合併号に「棚田の再生と米づくり～名古屋の棚田と生きものたちを未来へ」、NPO 法人棚田ネットワーク会報誌「棚田に吹く風」2022 年秋号に「丹沢山麓の棚田」として掲載されました。

**TVKテレビの取材・放映** 2022 年はコロナ禍ではありましたが、「丹沢自然塾」の塾生募集を再開し、30 ファミリー50 名近い大人と子どもたちが、米づくりを中心としたとした年 10 回の農業・自然体験に参加しました。塩水選から始まる名古屋の米づくり。TVK「テレビかながわ」は、6 月の田植えから取材をつづけ、11 月 30 日 9 時半からのニュースリンクで特集「名古屋の棚田」を 9 分にわたり放映しました。ドン会 30 年にわたる活動の意味とこれからのコンパクトにまとめました。右の QR コードから YouTube で視聴することができます。



**ドン会 40 年に向けて** 空に鳥、田んぼに水生生物、野に植物や昆虫などが共存する秦野市名古屋の棚田の桃源郷には、ファミリー会員制のもと、1 歳から 80 代までの多様な年代層の 130 家族の居場所があります。生物多様性に富んだ名古屋の棚田・伝統的な農村風景を未来の子どもたちへつなぐ丹沢ドン会の新たな活動が始まります。私たちの安全安心な食べものづくりのあゆみと、生き物たちの多様性との共存は、名古屋に限らず、全国共通の課題です。また、このような伝統的な農村風景を次の世代へ引き継ぐことは、いまに生きる私たちが未来から託されたテーマでもあります。名古屋の自然の豊かさと、丹沢ドン会の棚田の復元・米づくり活動の関わりを広く市内外の人びとや子どもたちへ伝えたいと思います。

|     |                                     |
|-----|-------------------------------------|
| 連絡先 | <b>【担当者】</b> 片桐 務                   |
|     | <b>【住 所】</b> 秦野市東田原 200-49          |
|     | <b>【電 話】</b>                        |
|     | <b>【F A X】</b> 0463-83-7355         |
|     | <b>【メール】</b> yumekoubou-t@nifty.com |

|      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 団体名称 | 特定非営利活動法人 丹沢自然保護協会                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 設立目的 | 丹沢の豊かな自然環境を守り次世代に引き継ぐことを目的とする。<br>「空に鳥 森に獣 川に魚」をテーマに当たり前の自然環境が子供たちの成長過程に大切であるという思いを基本とする。<br>【設立年月日】 1960年                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 団体情報 | 【代表者】 中村 道也<br>【会員数】 450名<br>【ホームページ】丹沢自然保護協会 で検索してください                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 活動内容 | <p>コロナ感染の落ち着いた状況により、天候等により中止した事業以外計画通り実施することができた。</p> <p><b>1. 緑の再生事業</b></p> <p>荒廃地や裸地に広葉樹等の植栽を行い多様性を基本とし、動物たちの生息域が孤立しない生息域をつなぐ緑のコリドー作りを行う。</p> <p>1) 春の植樹<br/>実施日：4月16日(土) 菩提峠<br/>参加者：188名 植樹数：723本</p> <p>2) 秋の植樹<br/>実施日：10月22日(土) 菩提峠<br/>参加者：222名 植樹数：900本</p> <p>3) 下草刈り<br/>菩提峠植栽地は、以前植栽した場所より標高が低いため下草の生育が良く、苗が下草に埋没するのを防ぐため下草刈りを行った。<br/>実施日：6月12日(日) 菩提峠 参加者：54名<br/>6月13日(月) 菩提峠 参加者：24名</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="display: flex; justify-content: space-around;"> <span>受付と植樹の様子</span> <span>草刈り風景</span> </p> <p><b>2. 森の学校</b></p> <p>子供たちに共同生活による自然観察や実地体験を通して、楽しさの中に様々な形で自然環境について学んでもらう。</p> <p>1) 春の教室<br/>登山は大山北尾根歩き。生物考察は釣ったイワナのお腹から出てくる食べ物や、溪流で捕まえたサンショウウオから森と川と、そこに棲む</p> |

生き物の命のつながりを考えました。

実施日：3月28日～30日 参加者：37名

2) 夏の教室

どんな小さな生き物も、力いっぱい生きているをテーマに、水生昆虫と森、ことに溪畔林など、生命のつながりについて考えました。

実施日：8月15日～17日 参加者：45名

3) 冬の教室

生き物たちをテーマに冬枯れの森を歩き、獣の糞を集め、糞分析から繋がりについて考えました。

実施日：12月27日～29日 参加者：31名

3. 丹沢フォーラム

丹沢の抱える問題や、行政事業として実施されている丹沢再生や水源林施業地を訪ね、担当職員、専門講師による解説を受け事業について学びました。

1) 秋の丹沢フォーラム

里地・里山の再生と利用（身近な森でふるさと再発見）をテーマに伊勢原塔の山緑地および名古木棚田を訪ね講師のお話を伺いながら里山再生や鳥獣被害等の学習をしました。

実施日：11月12日 参加者：30名

4. 丹沢を歩く

山頂を目指す登山に限らず、丹沢に精通する会員が様々な丹沢の魅力を案内し、併せて自然保護の啓発活動を行いました。

1) シークレットツアー

ミツマタの群生地でミツマタの花を堪能後、散策しながら貴重な植物の群生地を訪ね、丹沢の春を観察しました。（保護のため場所はシークレット）

実施日：4月6日 参加者：10名

2) シークレットツアー

人のあまり入らない（そのためヒルのいない）入梅前の新緑のブナ林を歩きました。（ヤマヒル拡散防止のため場所はシークレット）

実施日：5月25日 参加者：9名

|     |                              |  |
|-----|------------------------------|--|
| 連絡先 | 【担当者】山形 輝夫                   |  |
|     | 【住所】                         |  |
|     | 【電話】                         |  |
|     | 【FAX】                        |  |
|     | 【メール】teruoyamagata@ybb.ne.jp |  |

|      |                                                                                                                                                                 |  |
|------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| 団体名称 | 蛭ヶ岳山荘委員会                                                                                                                                                        |  |
| 設立目的 | <p>神奈川県より譲渡された、民間経営の山小屋としてお客様が快適に過ごせる山小屋を目指して営業努力している。山岳愛好者を中心とする一般登山者に対して、北丹沢地域の山岳活動に関する事業を行い、もって環境保護・スポーツ振興・災害救助に寄与することを目的とする。</p> <p>【設立年月日】 1998年 4月 1日</p> |  |
| 団体情報 | <p>【代表者】 杉本 憲昭</p> <p>【会員数】 蛭ヶ岳山荘友の会 70名</p> <p>【ホームページ】 <a href="http://kitatan.com/hirutop">http://kitatan.com/hirutop</a></p>                                |  |
| 活動内容 | <p>令和4年3月31日 蛭ヶ岳 春・夏用の物資荷上げ<br/> 10月11日 蛭ヶ岳 秋・冬用の物資荷上げ<br/> 9月 ボランティアによる蛭ヶ岳山荘のベランダ補修作業を実施</p> <p>活動場所 北丹沢山城（特に蛭ヶ岳、神ノ川、姫次を中心とした地域）</p> <p>蛭ヶ岳山荘友の会会長 樋詰 順郎</p>   |  |
| 連絡先  | 【担当者】 杉本 憲昭                                                                                                                                                     |  |
|      | 【住所】 相模原市緑区小淵1545-1                                                                                                                                             |  |
|      | 【電話】 042-687-4011                                                                                                                                               |  |
|      | 【FAX】 042-687-3980                                                                                                                                              |  |
|      | 【メール】 kitatanzawa@kib.biglobe.ne.jp                                                                                                                             |  |

|      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |  |
|------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| 団体名称 | NPO 法人 みろく山の会                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |  |
| 設立目的 | 健全かつ安全な登山、ハイキングに対する事業を行いスポーツの振興に寄与する<br>目的で設立<br>【設立年月日】1983年4月設立・2000年3月にNPO法人としての認証を受ける                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |  |
| 団体情報 | 【代表者】小松崎健夫<br>【会員数】806名（2023.1.31現在）<br>【ホームページ】 <a href="https://npo.mirokuyamanokai.org/">https://npo.mirokuyamanokai.org/</a>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |  |
| 活動内容 | <p>みろく山の会では、会山行を月50回以上、年間700回以上を計画しています。2021年度は、計画回数807回、実施回数543回（実施率67%）、参加者数のべ8455人の実績でした。</p> <p>山行は170名ほどのリーダーが計画を立て、初心者から経験者まで参加できるように、公園歩き、近郊の低山、アルプス等の縦走、ロングトレイル、クライミング、沢登り、雪山、スキー等を実施しています。また系統だった学習山行にも力を入れて、会員皆が自立した登山者を目指せるように工夫しています。</p> <p>当会の三大大行事としては、総会・清掃登山・みろく祭があります。その中で自然保護活動の一環として実施している「清掃登山活動」は会創設以来継続して取り組んでおり、今年度で39回を数え、会員258名が12コースに分かれて参加し、331kgのゴミを回収しました。</p> <p>また丹沢大山再生計画の第一期から携わっている大倉尾根の県民協働型登山道補修は、毎月1回10数名の会員の協力で登山道の老朽化した階段や水切りの補修を行っています。</p> <p>今年度は創立40周年を迎えたので、実行委員会により文化事業・作品展事業・記念山行事業の行事を行いました。</p> |  |
| 連絡先  | 【担当者】金井朝子（自然保護部長）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |  |
|      | 【住所】横浜市西区戸部本町51-13 松村興産ビル2F                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |  |
|      | 【電話】045-317-2369                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |  |
|      | 【FAX】046-317-2365                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |  |
|      | 【メール】                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |  |

|      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |  |
|------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| 団体名称 | NPO 法人 野生動物救護獣医師協会神奈川支部 (WRV 神奈川支部)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |  |
| 設立目的 | 野生動物の救護活動を通じ、神奈川県における自然環境保全に寄与することを目的とする<br>【設立年月日】 2003年7月5日                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |  |
| 団体情報 | 【代表者】 皆川康雄<br>【会員数】 約 10 名 神奈川県野生動物リハビリテーター認定者：約 100 名<br>【ホームページ】 <a href="https://wrv-kanagawa.net/">https://wrv-kanagawa.net/</a>                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |  |
| 活動内容 | <p>丹沢大山の自然環境保全に直接かかわる活動は特にはないが、県内の野生動物救護施設を中心に県内全域で以下の活動をしています。<br/>※今年度は新型コロナの影響により、ほとんど実施できておりません</p> <p>①傷病野生動物の救護と野生復帰<br/>②傷病野生動物の救護に従事できる専門的なボランティア『神奈川県野生動物リハビリテーター』を県の協力を得て養成及び資格認定<br/>認定された野生動物リハビリテーターは、県自然環境保全センター、横浜市立動物園（野毛山・金沢・よこはま動物園ズーラシア）及び川崎市夢見ヶ崎動物公園にて活動<br/>③大学や専門学校を対象に野生動物リハビリテーター人材の育成のための専門家教育<br/>④次代を担う子どもたちに生命や自然の大切さ、人と野生動物との共生のための環境教育<br/>⑤県民に野生動物救護に対する理解を深めてもらうための普及啓発<br/>⑥救護原因の究明や予防対策のための調査研究</p> |  |
| 連絡先  | 【担当者】 皆川康雄                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |  |
|      | 【住 所】 横浜市神奈川区六角橋 5-17-15 皆川ハイツ 102                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |  |
|      | 【電 話】 045-548-4744                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |  |
|      | 【F A X】 045-548-4745                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |  |
|      | 【メール】 kanagawa@wrvj.org                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |  |

|      |                                                                                                                                                                                                                                   |  |
|------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| 団体名称 | 町田グラウス山の会（日本勤労者山岳連盟所属）                                                                                                                                                                                                            |  |
| 設立目的 | <p>登山を市民の健全なスポーツ・レクリエーションとして広め、登山の知識技術向上と安全山行を推進するとともに、山岳自然保護活動などを行う。</p> <p>【設立年月日】 1984年1月</p>                                                                                                                                  |  |
| 団体情報 | <p>【代表者】 萱沼 隆</p> <p>【会員数】 170 名</p> <p>【ホームページ】 <a href="http://machida-grouse.com/">http://machida-grouse.com/</a></p>                                                                                                          |  |
| 活動内容 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・丹沢をはじめ、全国各地及び海外での登山活動を、年間約 1000 回行っている。令和 4 年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮して山行を行った。</li> <li>・毎年 5 月には、障がいを持つ方たちとの交流ハイクが恒例となっており、また 10 月には 10 日間程度のクリーンハイク期間を設け、各山行において登山道の清掃活動を行っている。</li> </ul> |  |
| 連絡先  | 【担当者】 森島眞知子                                                                                                                                                                                                                       |  |
|      | 【住 所】 町田市山崎町 1356 シーアイハイツ E-902                                                                                                                                                                                                   |  |
|      | 【電 話】 042-813-3171                                                                                                                                                                                                                |  |
|      | 【F A X】 042-813-3171                                                                                                                                                                                                              |  |
|      | 【メール】 ruriboshi_asahi@outlook.jp                                                                                                                                                                                                  |  |

|      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 団体名称 | NPO法人丹沢自然学校                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 設立目的 | <p>丹沢地域に暮らす人々及び丹沢地域を訪問する人々に対して、相互の交流を促進すると共に、丹沢地域の自然、文化の普及、啓発に関する事業を行い、丹沢地域の自然環境及び地域文化の保護、保全に寄与することを目的とする。</p> <p>2009年4月23日NPO法人として設立(2007年3月3日任意団体として発足)</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 団体情報 | <p>【代表者】 理事長 五十嵐聡</p> <p>【会員数】 15名</p> <p>【ホームページ】 <a href="http://www.tes21.org">http://www.tes21.org</a></p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 活動内容 | <p>私たちは西丹沢を中心に、丹沢の自然や文化を体験するエコツアー・プログラムを企画・実施しています。</p> <p>しかし2022年度はコロナ禍のため、前年度と同様、人気プログラムであるシャワークライミングをはじめとするエコツアーの開催は見送りました。今後は感染状況を見極めながら、万全の対策の上、少しずつプログラムを再開していきたいと考えています。</p> <p>エコツアー以外の活動として、西丹沢の植生の状況を追跡調査する定点撮影調査を2010年度から行っており、丹沢の林床植生の衰退や回復の証拠をとらえることができています。2022年も10月に檜洞丸のつつじ新道で10か所の定点の撮影を実施しました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;">  <p>2010年10月撮影<br/>檜洞丸山頂直下にて</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>2022年10月撮影<br/>林床植生の回復が見られる</p> </div> </div> <p>また地域への貢献として、秦野市郊外の小学校・幼稚園で、水生生物・野生動物調査の出張授業を3回実施しています(幼稚園2回、小学校1回)。場所はいずれも秦野市上地区にある柳川生きものの里です。</p> <p>幼稚園で実施した「生きものの里調査隊」では、親子を対象にして水生生物を捕獲調査しました。水生生物の採集方法「ガサガサ」のやり方を教え、採れた生物をスタッフが分類したところ、ドジョウ、ホトケドジョウ、アブラハヤ、ツチガエルなどが採集できました。ホトケドジョウが絶滅危惧種であることなどを解説し、この場所がいかに貴重な自然が残っているかを知る体験になったと思います。また捕獲した個体数は記録としており、経年変化を見ていきたいと考えています。</p> |



小学校3年生を対象とした「上秦野野生動物調査隊」は、野生動物の痕跡探しをした後で、動物が活動しそうな場所を児童が考え、センサーカメラを仕掛けるという方法で、2016年度から毎年冬に実施しています。

今年度は2月1日～13日に実施し、哺乳類ではシカ2頭、キツネ1頭、タヌキ1頭、イノシシ3頭、ハクビシン21頭が撮影されました。この調査結果は、秦野市環境保全課及び市の自然観察施設「くずはの家」にも提供しています。また柳川生きものの里に設置された掲示板に報告写真を掲示しています。



これらの活動を通じ、多くの方に丹沢の自然や文化を知っていただき、丹沢の自然のために行動する輪が広がっていくことを願っています。

連絡先

【担当者】

【住 所】 秦野市八沢 76-5

○

【電 話】 080-5528-1491

○

【F A X】 0463-57-2967

○

【メール】

|      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |  |
|------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| 団体名称 | 特定非営利活動法人 野生動物救護の会                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |  |
| 設立目的 | 野生動物の保護及び救護に関わる活動を通じて、自然環境と生物多様性の保全に貢献することを目的とする。<br>モットーは「一頭一羽でも多くの野生復帰を目指して！」<br>【設立年月日】平成18年10月2日                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |  |
| 団体情報 | 【代表者】 渡辺 優子<br>【会員数】 65名<br>【ホームページ】 <a href="http://kanagawa-choju.sakura.ne.jp">http://kanagawa-choju.sakura.ne.jp</a>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |  |
| 活動内容 | <p>基本は神奈川県自然環境保全センターにおける野生動物救護ボランティアとしての活動。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 4月 会報誌「RUNNER 37」発行</li> <li>・ 6月25日 第15回 特定非営利活動法人野生動物救護の会 定期総会開催</li> <li>・ 8月20日 自然発見クラブ 野鳥の羽根標本づくり 開催</li> <li>・ 9月1日～10月27日 ブナの森ギャラリー展示「野生動物救護の会 活動」</li> <li>・ 10月14日 環境教育活動 はだのエコスクール 山辺保育園にて</li> <li>・ 10月16日 動物フェスティバルかながわ in よこすか 展示参加</li> <li>・ 11月3日 秦野市市民祭り 展示参加</li> <li>・ 12月 会報誌「RUNNER 38」発行</li> <li>・ 12月16日 環境教育活動 はだのエコスクール 堀川小学校にて</li> <li>・ 2月7日 環境教育活動 はだのエコスクール 西小学校にて</li> <li>・ 2月9～13日 第22回 さがみ自然フォーラム 展示参加</li> <li>・ 2月18日 自然発見クラブ 野鳥の巣箱づくり 開催</li> </ul> <p>通年調査</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「足環プロジェクト」</li> <li>・ 秦野市立図書館衝突調査</li> <li>・ フクロウなどの巣箱調査</li> <li>・ 神奈川県自然環境保全センター野外施設及び傷病鳥獣治療飼育舎周辺での「野生動物痕跡調査」</li> </ul> <p>そのほか羽根標本作成や探鳥会などを行っている<br/>また、会報誌 RUNNER 発行やブログ更新（随時）も行っている</p> |  |
| 連絡先  | 【担当者】 渡辺 優子                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |  |
|      | 【住所】 秦野市戸川 1086-4                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |  |
|      | 【電話】 0463-75-1830                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |  |
|      | 【FAX】 0463-75-1830                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |  |
|      | 【メール】 wildrelief@kanagawa-choju.sakura.ne.jp                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |  |



2022 年度開催 自然発見クラブの様子



環境教育 はだのエコスクールの様子

|      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 団体名称 | 丹沢環境推進会議                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 設立目的 | 神奈川県内に於いて、丹沢大山地域の自然環境保護保全活動を行う。<br>2017年4月10日任意団体として設立                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 団体情報 | 代表者 小林 昭五<br>会員数 10名<br>機関誌 丹沢環境推進会議だより 年2回発行                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 活動内容 | <p>(1) 神奈川県内に於いて、丹沢大山地域の環境保護活動、啓発活動、人材育成活動を行った。</p> <p>(2) 丹沢大山地域の環境美化活動を行った。</p> <p>(3) 丹沢大山地域の環境検定問題づくりを行った。</p> <p>(4) 目的達成のため他団体と協力連携してボランティア活動を行った。<br/>水質調査、美化活動に協力した。</p> <p style="text-align: center;"><b>丹沢環境検定問題</b></p> <p>問題1 丹沢には、いろいろな哺乳類が棲息しています。ニホンジカも棲息しています。県ではシカに対してどんな対応をしていますか？<br/>①保護をしている。 ②何もしていない。<br/>③丹沢観光の土産品にしている。④丹沢環境再生のため管理捕獲をしている。</p> <p>問題2 丹沢の再生事業、豊かな水を育む森と水源の保全・再生のために税金が使われています。それに使われている神奈川県民のみの負担税名を答えなさい。<br/>①消費税 ②水源環境保全税 ③自動車税 ④環境税</p> |
| 連絡先  | 担当者 小林 昭五<br>住 所 秦野市東田原200-109<br>電 話 0463(82)1992<br>F A X 0463(82)1992<br>メール a.kobayashi4246@nifty.com                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |

## Ⅲ 世話人会の活動報告

## 令和4年度世話人会の活動報告書

### 1 世話人会の開催

#### (1) 臨時世話人会（令和3年度会計監査及び会計引き継ぎ）

実施日 令和4年4月5日（火）

場 所 自然環境保全センター屋外テーブル

出席者 令和3年度会計担当含め7名

内 容 ①総会へ向けて 会計監査及び臨時世話人会  
②新型コロナウイルス感染症禍におけるの事業の実施等について検討  
③その他

#### (2) 第1回

実施日 令和4年6月1日（水）

場 所 自然環境保全センター屋外テーブル

出席者 6名

内 容 ①年間世話人会日程等計画  
②丹沢ボラネット瓦版  
③外来種駆除調査について  
④次年度以降のボラネット活動に向けて  
⑤その他

#### (2) 第2回

実施日 令和4年8月28日（日）～9月7日（水）（9月14日（木）結果集約）

方 法 電子文書とメール交換による書面開催

出席者 6名

内 容 ①加盟団体へのアンケートと実施について  
②外来種調査駆除について  
③水質調査協力団体について  
④その他

#### (3) 第3回

実施日 令和4年11月29日（火）～12月1日（水）（12月17日（金）結果集約）

令和5年1月4日（水）～1月18日（水）継続審議

方 法 電子文書とメール交換による書面開催

出席者 6名

内 容 ①令和5年度世話人会の構成に向けて  
②令和5年度の行事事業計画について  
③ボラネット瓦版113号について

④その他 報告事項

今後の丹沢大山ボランティアネットワークのあり方の検討に関する  
アンケート集計結果

(4) 第4回

実施日 令和5年3月1日(水)

場 所 自然環境保全センター

出席者 3名

内 容 ①令和5年度丹沢大山ボランティアネットワーク総会に向けて  
②その他

## 2 関係団体との協働

丹沢大山ボランティアネットワークから世話人会代表が各委員会へ出席

(1) 丹沢の緑を育む集い実行委員会総会

日 時 令和4年6月28日(火) 議案提出 7月16日(土)決議

方 法 書面開催

内 容 第1号議案 令和3年度事業報告について  
第2号議案 令和3年度決算報告について  
第3号議案 令和4年度事業計画について  
第4号議案 令和4年度予算について

(2) 大山自然再生委員会関係

ア 丹沢大山自然再生委員会 第41回幹事会

日 時 令和4年5月27日(金)

方 法 オンライン会議

内 容 ①第22回丹沢大山自然再生委員会総会の資料について  
②その他

・新会員 アンリツ株式会社の紹介

イ 丹沢大山自然再生委員会 令和4年度総会

日 時 令和4年6月28日(火)

方 法 オンライン会議

内 容 ①令和3年度事業実績・決算について  
②令和4年度事業計画・予算について  
③役員、幹事の改選について  
④各専門部会からの報告

- ⑤令和4年度丹沢大山自然再生活動報告会について
- ⑥次期「丹沢大山自然再生計画」の検討状況について
- ⑦その他

ウ 丹沢大山自然再生委員会 幹事会

- 日 時 8月23日(火) 14時～16時30分
- 方 法 オンライン会議
- 内 容 ①丹沢大山自然再生活動報告会について
- ②予算について、
- ③再生委員会HPのリンクについて

エ 県民事業専門部会 普及啓発検討チーム

- 日 時 9月5日(月) 14時～16時
- 場 所 自然環境保全センター レクチャールーム
- 内 容 ワールドフェスタへの取り組み

オ 丹沢大山自然再生委員会第35回幹事会

- 日 時 令和4年9月21日(金)
- 方 法 オンライン会議
- 内 容 ①2022年度(令和4年度)丹沢大山自然再生活動報告会について
- ②令和4年度調査・研究助成金の応募について

カ 丹沢大山自然再生委員会第36回幹事会

- 日 時 令和4年9月15日(水)
- 方 法 オンライン会議
- 内 容 ①2022年度(令和4年度)丹沢大山自然再生活動報告会について
- ②その他

キ OECMに関する第1回公開研究会

- 日 時 令和4年11月14日(水) 18時30分～
- 方 法 オンライン学習会

ク OECMに関する第2回公開研究会

- 日 時 令和5年1月12日(月) 18時30分～
- 方 法 オンライン学習会

ケ 2022年度丹沢大山自然再生活動報告会

日 時 令和5年1月14日（土）13時～15時

方 法 オンライン形式

内 容 「丹沢地域のOECMを考える」

丹沢地域の暮らしと生物多様性の共存の方法を考える

①活動・研究発表

②シンポジウム 基調講演 総合討論

コ 丹沢大山自然再生委員会第44回幹事会

日 時 令和5年3月15日（水）13時30分～15時30分

方 法 オンライン会議

内 容 ①第24回再生委員会総会の開催方法について

②令和5年度県民部会の共催・後援イベントについて

③令和5年度の丹沢大山自然再生活動報告会について

④OECMへの対応について

⑤その他

サ 県民事業専門部会 普及啓発検討チーム

日 時 令和5年3月20日（月）10時～11時30分

場 所 自然環境保全センター レクチャールーム

内 容 秦野丹沢まつり関係への取り組み

# 丹沢大山ボランティアネットワーク会則

## (名 称)

第1条 本組織は、丹沢大山ボランティアネットワーク(以下「ネットワーク」という。)と称する。

## (目 的)

第2条 ネットワークは、丹沢大山で自然環境に関する活動を実践しているボランティア団体の自主的な連携を図り、行政とのパートナーシップのもとで丹沢大山の自然環境の保全に関する活動の推進を図ることを目的とする。

## (会 員)

第3条 会員は目的に賛同するボランティア団体により構成する。  
2 入会及び退会は、所定の書面による届け出とする。

## (活動内容)

第4条 ネットワークは、次の活動を行う。  
(1) ネットワークづくりの推進に必要な活動の実施  
(2) 会員への情報提供および会員相互の情報交換の推進  
(3) その他、ネットワークの目的に合致する活動

## (世話人会)

第5条 ネットワークの運営のため、世話人会を設ける。  
2 世話人は総会によって選出し、10名程度とする。  
3 世話人会に代表1名と、副代表2名を置き、選出された構成員の中から互選により定める。  
4 世話人会は代表が招集し、議長となる。  
5 副代表は代表を補佐し、代表に事故ある時は、その職務を代行する。  
6 世話人の任期は2年とする。ただし、再選は妨げない。  
7 世話人会は、必要に応じ開催する。

## (世話人会の職務)

第6条 世話人会は次の事項を行う。  
(1) 会員間の連携の推進に必要な連絡、調整  
(2) 各種情報の収集、分析  
(3) 行政とのパートナーシップの推進のため必要な神奈川県自然環境保全センターとの協議  
(4) 総会に付議する議案に関すること。  
(5) その他、ネットワークの運営のため必要な事項

## (総会)

第7条 総会は、世話人会代表が召集する。  
2 総会は、年1回以上開催する。

- 3 議事は、出席者の過半数をもって決定する。
- 4 議決権は1団体で1票とする。

(事業年度)

第8条 事業年度は、4月1日から翌年3月31日迄とする。

(会費)

第9条 会費は毎年4月1日から翌年3月31日迄の1年間とし、年間2,000円とする。

(庶務)

第10条 丹沢大山ボランティアネットワークの必要とする費用は、会費および助成金、その他の収入をもってこれに充当する。

- 2 会計担当者を2名以内置く。
- 3 監事を2名置き、会務および会計を監査する。
- 4 ネットワークの庶務は、当分の間、神奈川県自然環境保全センターが協力して行う。

(その他)

第11条 この会則に定めるものの他、ネットワークの運営に必要な事項は、世話人会で協議して定める。

- 附 則
- 1 この会則は、平成14年8月4日から施行する。
  - 2 この会則は、平成15年4月5日から施行する。
  - 3 この会則は、平成19年4月8日から施行する。
  - 4 この会則は、平成20年4月6日から施行する。
  - 5 この会則は、平成31年4月20日から施行する。

# 丹沢大山ボランティアネットワーク入会届

年 月 日

丹沢大山ボランティアネットワーク  
世話人会代表 様

丹沢大山ボランティアネットワークに入会しますので、入会届を提出します。

団 体 名  
住 所 〒  
代表者 氏名  
〃 住所 〒  
担当者 氏名  
(連絡先) 住所 〒  
〃 電話  
〃 ファックス  
〃 E-mail

## 団体の概要記入欄

|               |                                                                                                                                                                                         |
|---------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 設立時期          |                                                                                                                                                                                         |
| 会員数           |                                                                                                                                                                                         |
| 会報            | <input type="checkbox"/> あり (名称: ) <input type="checkbox"/> なし                                                                                                                          |
| ホームページ        | <input type="checkbox"/> あり (アドレス: ) <input type="checkbox"/> なし                                                                                                                        |
| 保全活動に関するキーワード | <input type="checkbox"/> 美化活動<br><input type="checkbox"/> 植樹、森林の育成<br><input type="checkbox"/> 調査 (内容: )<br><input type="checkbox"/> 普及啓発 (内容: )<br><input type="checkbox"/> その他 (内容: ) |
| 活動の概要         | 主な活動地域 ( )                                                                                                                                                                              |
| 自由記載欄         |                                                                                                                                                                                         |
| 連絡方法          | <input type="checkbox"/> 郵送 <input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> ファックス <input type="checkbox"/> E-mail                                                                  |

- 注 1 該当する□にチェックをしてください。  
2 内容については、丹沢大山保全活動ホームページに掲載します。

# 丹沢大山ボランティアネットワーク退会届

年 月 日

丹沢大山ボランティアネットワーク  
世話人会代表 様

丹沢大山ボランティアネットワークを退会しますので、退会届を提出します。

|        |
|--------|
| 団 体 名  |
| 住 所    |
| 代表者 氏名 |
| 〃 住所   |

退会理由：

編集・発行

神奈川県自然環境保全センター

厚木市七沢 6 5 7

電話 046-248-0323